

新聞パズル

ねらい

○破いた新聞をグループ単位で元通りにするパズルゲームをすることを通して、緊張を緩和するとともにグループの結束力を高めることができる。

特徴

緊張緩和 ★★★★★☆
話題提供 ★★☆☆☆☆
仲間作り ★★★★★☆

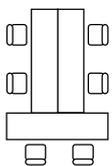
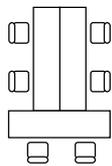
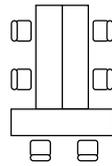
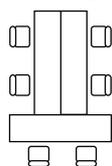
活動の様子

1グループ5～6人程度

グループごとに、新聞紙を10枚に破りましょう。10枚が、なるべくふぞろいになるように破きます。



ふぞろいで、10枚になるように破くって難しい!



ジグソーパズルみたい。1番に元通りにできるように、がんばろう!

【準備物等】

・古新聞

主な流れ(例)

①グループごとに新聞紙を10枚に破く。

※進行役は、破いた新聞を使ってジグソーパズルを行うことを知らせずに、「ふぞろいに10枚に破いてください」という指示をする。

②破いた新聞紙を、隣のグループに渡した後、グループ対抗でジグソーパズルをする。

※進行役は、グループ対抗戦であることを告げ、「元通りにできたら、グループ全員で手を挙げて知らせてください」という指示をする。

③新しい新聞紙を使って、グループごとに破く。

※1回目とは違い、進行役は「今度は、何枚に破いてもよいです。」という指示をする。

④破いた新聞紙を交換せずに、破いた新聞紙を使ってグループ対抗でジグソーパズルをする。

※1回目と違い、自分たちが破いた新聞紙でパズルをすることを後で知るため、盛り上がる。

運営上の留意点

時間があれば、③・④の活動まで行うことをお勧めします。

①・②の活動だけでも成立しますが、できれば③・④まで行いましょう。①・②でグループごとの勝負がついた後、進行役が「もう一回やってみましょうか」と投げかけることで、たいていのグループは、難しくするためにできるだけ多く新聞紙を破くので、④の指示により、さらに盛り上がり、緊張が緩和されます。